

交渉NEWS

東日本ユニオン東京地本 NO,49 2022年 1月18日

申4号「2022年3月ダイヤ改正に関する」

申し入れ 提出！

2022年1月18日、申4号「2022年3月ダイヤ改正に関する申し入れ」を東京支社に提出しました。

《申し入れ内容(抜粋)》

〈共通要求〉

- 1、安全・安定輸送の提供に「社員」の不安を解消するために、不断かつ十分な質の高い双方向コミュニケーションを職場において実現すること。
- 2、ダイヤ改正実施において、想定している「輸送人員」「収支」を示すこと。
- 3、各職場のダイヤ改正に関する委員会やプロジェクトの活動を公開とすること。加えて社員からダイヤ改正に関する意見を聴取すること。
- 4、新型コロナウイルス感染予防をグループ会社社員も含め万全を期すること。
- 5、2時間を超える連続乗務は、体調管理の観点から起床直後や食事直後を避けて設定すること。
- 6、「起床から退区まで」の乗務時間は、安全を考慮し設定すること。
- 7、「食事時間」は、適正時間帯において拡大すること。
- 8、「睡眠時間」は、安全を考慮した時間を確保すること。
- 9、ダイヤ改正提案において、営業関係主管部の出席を求める。
- 10、各線区において概ね2%列車ダイヤ削減とする根拠とした「お客様ご利用予測」を示すこと。
- 11、東京支社における「ワンマン運転」「自動運転」に関する考え方と施行計画を示すこと。

〈各区要求〉

- 1、蒲田駅運転士南行詰所ならびに北行詰所において、新型コロナウイルス感染予防の観点から密にならないように対策を講じること。
- 2、蒲田駅川崎方と大田運輸区をつなぐ通路を早急に整備すること。
- 3、三鷹駅朝夕通勤時間帯において、中央総武線各駅停車と東西線直通列車の偏りのある発着を見直すこと。
- 4、中野駅3・4番線乗務員詰所にトイレを設置すること。
- 5、三鷹駅1・2番線乗務員詰所を建て替え、トイレを設けること。
- 6、我孫子運輸区車掌業務に関して、将来展望を示し社員の不安解消に努めること。



会社施策は「変革2027」に向けてさらにスピードアップして実施されています。

お客様と接し“ヒトにしか出来ないサービス”提供する私たちの『声』である申し入れは、貴重な“提言”でもあります。より良い職場・より良い会社を創造するために要求実現に向けた取り組みと知恵だしへの協力をお願いします。

シッカリ・キチンと職場で発言・発信していきましょう！